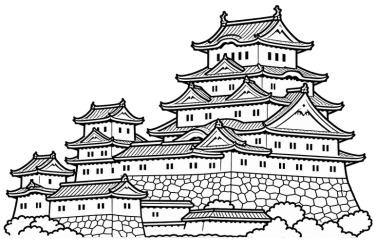
天下統一のころの文化

学習日　　月　　日　　点

1　次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

右の図は、世界遺産に登録されている兵庫県の城で、天下統一が進められたころに築かれたものである。



① この城の名を答えなさい。
（　　）

② 城の中心にそびえる建物を何というか。漢字２字で答えなさい。
（　　）

③ この城が築かれたころに栄えた文化を何というか答えなさい。
（　　）

④ ③の文化の説明として正しいものを、次から１つ選びなさい。
ア　公家と武家の文化がとけ合い、禅宗の影響を受けた文化。
イ　戦国大名や豪商の経済力を背景にした、豪華で壮大な文化。
ウ　唐の文化をもとに、日本の風土や生活に合わせた貴族の文化。
（　　）

⑤ 城のふすまや屏風に「唐獅子図屏風」などの豪華な絵をえがいた画家を答えなさい。
（　　）

2　次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

天下統一が進められたころ、茶の湯が流行し、堺の商人出身の（　A　）が、質素なわび茶の作法を完成させた。また、ある女性が京都で始めたかぶきおどりが人気を集めた。

① Aにあてはまる人物を答えなさい。　（　　）

② 文中の、かぶきおどりを始めた女性はだれか答えなさい。　（　　）

③ ポルトガル人などが伝えたヨーロッパの文化の影響を受けて生まれた文化を何というか答えなさい。　（　　）

④ ③の文化について述べた文として誤っているものを、次から１つ選びなさい。
ア　カステラやパンなどの食べ物が広まった。
イ　活版印刷術が伝わり、ローマ字の本が印刷された。
ウ　「パン」や「カルタ」など、英語がもとになった言葉が使われた。
エ　ヨーロッパ風の衣服を身に着けることが流行した。　（　　）

解答

1
① 姫路城
② 天守
③ 桃山文化
④ イ
⑤ 狩野永徳

2
① 千利休
② 出雲の阿国
③ 南蛮文化
④ ウ